

平成15年4月25日

各 位

会社名 フルサト工業株式会社
代表者名 取締役社長 古里 龍一
(コード 8087 大証第2部)
問合せ先 常務取締役管理本部長 小倉 隆
(TEL.06-6533-3391)

業績予想の修正及びその他有価証券の評価損に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成14年11月20日の中間決算発表時に公表いたしました平成15年3月期の業績予想を下記のとおり修正し、また、その他有価証券の評価損の計上についてお知らせします。

記

[]業績予想の修正について

1. 平成15年3月期通期業績(平成14年4月1日~平成15年3月31日)

	単 位	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
平成14年11月20日発表 (A)	百万円	15,910	330	110
今回修正予想 (B)	百万円	15,580	250	20
増 減 額 (B - A)	百万円	330	80	90
増 減 率	%	2.1%	24.2%	81.8%
(ご参考)前期実績	百万円	16,691	667	130

2. 平成15年3月期連結通期業績(平成14年4月1日~平成15年3月31日)

	単 位	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
平成14年11月20日発表 (A)	百万円	52,500	430	0
今回修正予想 (B)	百万円	51,870	420	140
増 減 額 (B - A)	百万円	630	10	140
増 減 率	%	1.2%	2.3%	
(ご参考)前期実績	百万円	54,533	803	87

(注)平成14年8月1日に(株)ジーネットを完全子会社(51% 100%)といたしました。

3. 修正の理由

[単体]

景気の長期低迷が続く中、利益率の低下と保有しております株式の評価損を特別損失に計上したことにより、当期純利益が大きく前回発表予想を下回る見込みとなりました。

[連結]

上記単体の業績予想の修正に加え、特定ユーザーに対する貸倒引当金繰入れを特別損失に計上したことにより、当期純利益が大きく前回発表予想を下回る見込みとなりました。

[] その他有価証券の評価損について

当社では、「その他有価証券」のうち時価のあるものについて、期末日の市場価格等に基づく時価法を採用しておりますが、平成15年3月期末におけるその他有価証券の評価損を算出いたしました結果、下記のとおりとなりましたのでお知らせします。

[単体]

(A) 平成15年3月期末のその他有価証券評価損の総額		43百万円
(B) 平成14年3月期	総資産額	22,302百万円
	(A ÷ B × 100)	(0.2%)
(C) 平成14年3月期	経常利益額	667百万円
	(A ÷ C × 100)	(6.5%)
(D) 平成14年3月期	当期純利益額	130百万円
	(A ÷ D × 100)	(33.1%)

[連結]

(A) 平成15年3月期末のその他有価証券評価損の総額		109百万円
(B) 平成14年3月期	総資産額	33,018百万円
	(A ÷ B × 100)	(0.3%)
(C) 平成14年3月期	経常利益額	803百万円
	(A ÷ C × 100)	(13.6%)
(D) 平成14年3月期	当期純利益額	87百万円
	(A ÷ D × 100)	(125.3%)

以上

(大証記者クラブでのみ配布)